

国際フロンティア産業メッセ 2023 開催等業務企画提案コンペ実施要領

1 趣旨

兵庫県、神戸市、(公財)新産業創造研究機構など 15 団体で構成する「国際フロンティア産業メッセ実行委員会」では、21 世紀に飛躍する産業の創出を推進するための産業総合展示会「国際フロンティア産業メッセ」を開催している。

来年度についても、2023 年 9 月 7 日(木)から 8 日(金)まで、神戸国際展示場で開催することとしており、この産業メッセの運営等にかかる業務を委託する事業者を企画提案コンペにより選定する。

2 募集する企画提案の概要（内容の詳細は別紙参照のこと）

国際フロンティア産業メッセ 2023 の開催、運営にかかる業務全般

- (1) 産業メッセの企画
- (2) 出展企業等の確保
- (3) 来場者の確保（広報、案内等）
- (4) ICT の活用（ホームページの作成・管理、情報発信等を含む）
- (5) 産業メッセ当日の運営全般（事前の準備含む）
- (6) 出展者、来場者のマッチング支援
- (7) 実施結果のとりまとめ
- (8) その他、産業メッセの実施にあたり必要な業務

3 事業委託の対象者

民間企業、その他の法人又は法人以外の団体等であって委託事業を的確に遂行するに足りる能力を有し、以下にかかげる事項をすべて満たすこと

- (1) 兵庫県内、神戸市内の企業に関する一定の知識を有すること
- (2) 産業展示会、見本市に関する実績を有すること
- (3) 業務の内容について守秘義務を遵守できること
- (4) その他、実行委員会の指示に柔軟に対応できること

4 応募者の資格

- (1) 宗教又は政治活動を主たる目的とする団体、暴力団若しくは暴力団の統制の下にある団体でないこと
- (2) 兵庫県、神戸市の入札参加資格制限基準（地方自治法施行令第 167 条の 4（一般競争入札の参加者の資格）の規定に基づく）による資格制限を受けていないこと
- (3) 兵庫県、神戸市の指名停止基準に基づく指名停止を、応募書類の受付期間において受けていないこと

5 企画提案にかかる手続き

- (1) 参加申請書の提出

企画提案コンペに参加する企業は、参加申請書等をあらかじめ提出するものとする。参加申請書は、2022 年 10 月 26 日(水)から 11 月 7 日(月)までの間に、事務局に持参または郵送すること。

あらかじめ、事務局の担当者に電話連絡のうえ、持参日時などについて調整を行うこと。

郵送により提出する場合は、11 月 7 日(月)午後 5 時 30 分までに必着するように提出すること。郵送の場合も、あらかじめ電話等により連絡すること。

【提出資料】 下記①～③を1部（用紙：A4版サイズ）

- ① 参加申請書
 - ② 担当者連絡先（任意様式）
 - ・事業者名、代表者名、担当者名、住所、電話番号、ファックス番号、メールアドレス、ホームページのURLを記載
 - ③ 企業、団体の概要（任意様式）
 - ・業務内容
 - ・当事業の取り組み体制
 - ・参考になる業務実績
- ※ 既存の資料を用いることも可能
※ 直近2年間の収支決算書類を添付すること

(2) 企画提案書の提出

企画提案書は、2022年11月17日(木)から11月24日(木)までの間に、事務局に持参または郵送すること。

あらかじめ、事務局の担当者に電話連絡のうえ、持参日時などについて調整を行うこと。

郵送により提出する場合は、11月24日(木)午後5時30分までに必着するように提出すること。郵送の場合も、あらかじめ電話等により連絡すること。

【提出資料】 企画提案書を15部（用紙：A4版サイズ）

- ・別紙「企画提案書の提出について」の「4. 企画提案書に記載する事項」を踏まえて、事業内容、実施方法等について説明（図、写真などの活用も可能）

6 実施要領の内容に関する質疑及び回答

(1) 質疑

2022年10月26日(水)から11月7日(月)までの間に、事務局に持参、郵送、メール等により届けること。

持参以外の方法のときは、電話により書類等の到着を確認すること。

(2) 回答

2022年11月16日(水)までに電話、メール等により回答する。

同種の質問が想定されるもの等については、全ての実施要領配布者に対して、随時、メール等により連絡する。

なお、関係者などへの確認を要する質問等については、期限までに回答できないこともある（その場合は期限までに回答できない旨の連絡をする）。

7 提案にかかる費用負担

企画提案にかかる一切の費用は、書類作成、交通費を含めて、すべて応募者の負担とする。

8 応募図書の取り扱い

提出された書類は審査のために使用し、応募者には返却しない。

応募図書の内容について、公表の必要がある場合は、応募者の了解を得て、その全部または一部を公表することがある。

9 審査方法

- (1) 審査委員会を設置し、以下の項目について審査し、事業者を選定する。
 - ・事業内容、実施方法の妥当性
 - ・実行可能性
 - ・その他当事業を遂行するに当たっての創意工夫 など
- (2) 別途、ヒアリングを行うことがある（ヒアリングを行う場合はあらためて、日時、場所などを連絡する）。
- (3) 審査結果については、企画提案書提出者全員に文書で通知する。
- (4) 委託する業務内容については、応募書類の内容や審査結果等をもとに、実行委員会で協議のうえで詳細決定する。その際、企画内容や金額を一部変更する場合がある。

10 委託料の支払いについて

事業実施後に精算するものとする。

11 留意点

兵庫県、神戸市の予算編成状況等により、内容変更があり得る。

12 事務局

(公財)新産業創造研究機構 事務局 木戸、中村
〒650-0046 神戸市中央区港島中町6丁目1 神戸商工会議所会館4階
電話 078-306-6806 ファックス 078-306-6811
メール niroinfo@niro.or.jp

(参加申請書様式)

国際フロンティア産業メッセ 2023 開催等業務企画提案コンペ参加申請書

年 月 日

国際フロンティア産業メッセ実行委員会 様

(申請者)

所在地

名称

代表者の職・氏名

国際フロンティア産業メッセ実行委員会が実施する国際フロンティア産業メッセ 2023 開催等業務企画提案コンペに参加申請します。

関係書類の記載が事実と相違ないことおよび実施要領の「応募者の資格」の全ての項目に該当することを誓約します。

1. 事業概要 (予定)

- (1) 時期 2023年9月7日(木)・8日(金)
- (2) 場所 神戸国際展示場1号館・2号館(神戸市(ポートアイランド))
- (3) 主催 国際フロンティア産業メッセ実行委員会
 構成：兵庫県、神戸市、(公財)新産業創造研究機構〔事務局〕、(公財)ひょうご科学技術協会、
 神戸商工会議所、(公社)兵庫工業会、(公財)ひょうご産業活性化センター、
 兵庫県商工会議所連合会、兵庫県商工会連合会、兵庫県中小企業団体中央会、
 (公財)兵庫県国際交流協会、(公財)神戸市産業振興財団、(一財)神戸観光局、
 (公財)ひょうご環境創造協会、ひょうごエコタウン推進会議
- (4) 目的 兵庫経済を牽引する新産業の創出を推進すると共に、兵庫を中心とした国際的な技術・ビジネス交流の基盤形成を一層加速させるため、国内外の企業・研究機関が一堂に会する、次世代産業を中心とした総合展示会を開催する。
- (5) 出展分野 航空・宇宙、ロボット・AI・IoT、ICT・クラウド、健康・医療、環境・エネルギー、電気・電子、ものづくり、ライフスタイル(食品・住宅など)、地域振興・地場産業、産学連携・支援機関等
 なお、分野別の他、グループ出展(産業団体による支援を受けている企業がグループとして出展)もある。
- (6) テーマ 次世代産業分野(航空・宇宙、健康・医療、環境・エネルギー、ロボット・AI・IoTなど)を含む総合展示会であることを強みにしたテーマ(提案事業者が設定)
- (7) 内容 ① 開会式(初日開場時)・挨拶、テープカット
 ② 展示会・次世代産業分野を中心とした先端技術、新技術による起業や新分野に挑戦する企業等による展示
 ③ 特別講演・テーマに関連した著名経済人及び集客を見込める著名人(1名ないし2名)
 ④ 基調講演・テーマに関連した著名経済人及び集客を見込める著名人(2名ないし3名)
 ⑤ テーマに関連したイベント・展示物の解説・紹介、セミナー等
 ⑥ 出展者プレゼンテーション・出展者による新技術・新製品の発表の場
 ⑦ 出展者交流会・初日閉場後(出展者相互の技術・情報交流の場を提供)
 ⑧ マッチング・商談支援
- (8) 出展規模 少なくとも400小間以上〔○メッセ2022：496小間、427社・団体〕
 (予定・同時開催事業を含む)
- (9) 小間料等 小間タイプ及び小間料については下記を基準とする
 Aタイプ(3m × 3m = 9㎡) 165,000円(税込)
 Bタイプ(3m × 2m = 6㎡) 110,000円(税込)
 Cタイプ(2m × 1.5m = 3㎡) 55,000円(税込)
 (2022実績 Aタイプ・242小間、Bタイプ129小間、Cタイプ・125小間) ※無料小間含む
- (10) 会場予約状況 神戸国際展示場1号館・2号館
 2023年9月5日(火)、6日(水)、7日(木)、8日(金)(会場設営日含む)
- (11) 入場料 無料
- (12) 予算 未定
 ○参考 メッセ2022 ※一部、併催イベント含む
 ・当初予算 65,000千円
 ・実績見込み 85,426千円
 うち主催団体負担 13,500千円
 うち主催団体負担 13,500千円
 うち出展小間料他 51,500千円
 うち出展小間料他 71,926千円

2. 委託予定期間

2023年1月～12月末

3. 委託業務内容（予定）

(1) 企画・広報業務

・企画業務

展示計画（特別展示含む）の作成、特別講演・基調講演・セミナー、学生向け企画、本メッセと同時開催が可能な展示会・イベント等の誘致等、事業運営に関する企画業務補助

〈参考〉同時開催を予定している展示会等（各団体との調整により変更があり得る）

展 示：【ひょうご環境ビジネス展】ひょうご環境創造協会・ひょうごエコタウン推進会議

【みなと元気メッセ】みなと銀行

【こうべしんきんビジネスメッセ】神戸信用金庫

【たんぎん産業メッセ】但馬銀行

【にしん輝きメッセ】日新信用金庫

セミナー等：構成団体による各種併催セミナー

例）【環境関連セミナー】ひょうご環境創造協会・ひょうごエコタウン推進会議

【海外展開支援セミナー】ひょうご・神戸国際ビジネススクエア など

商 談 会 等：【取引商談会】ひょうご産業活性化センター

・広報業務

広報計画の作成、パンフレット・ポスター・ガイドブック等の印刷物作成、DM発送、新聞広告及び新聞記事、業界関係へのPR、ホームページの作成・運営等、出展・来場募集に係る広報業務及び次年度開催予定の広報、イベントのWeb発信

(2) 運営業務

・出展企業（海外からの出展含む）募集業務

ターゲット企業の洗い出し、出展勧奨活動、ダイレクトメール発送、出展受付、とりまとめ、企業の申し込みデータの管理（エクセル等で整理）等。実行委員会事務局との連携・協力のもと、少なくとも400小間（無料小間約30小間を含む）以上を確保すること。【2022実績：496小間、427社・団体】

・開催準備業務

出展料等の出納管理、出展企業対応、出展者説明会の開催、来場者事前登録等の受付・情報管理、会場準備・設営等

・仕込み、当日運営業務

展示会（特別展示含む）、特別講演・基調講演・セミナー等のイベント、出展者プレゼンテーション、開会式、出展者交流会、ベスト展示賞、マッチング・商談関連事業、アンケート調査等会期中実施する全ての業務運営

・成果とりまとめ

アンケート集計・分析、報告書作成等

・学生向け企画

県内企業を学生に知ってもらうための学生向けの企画を実施

4. 企画提案書に記載する事項

企画提案書は、上記1の事業概要を参考にし、上記3の委託業務内容を中心に以下の項目を踏まえて提案すること。なお、企画案には、「自社で可能な業務」のみを記載し、自社で完全に遂行できない項目にあっては、その対応方法を明記すること。

(1) 企画案概要（A4版3枚まで）

- ・提案する事業、内容、特長を簡単にまとめたもの

(2) 企画案 (A4 版 12 枚まで)

① テーマ、キャッチコピー

(必須提案)

- ・兵庫県・神戸市の強み・特色を生かしつつ、総合展示会である本メッセの趣旨を踏まえ、成長が見込まれる次世代産業分野（航空・宇宙、健康・医療、環境・エネルギー、ロボット・AI・IoT）を包括したテーマ及びキャッチコピーを提案すること。

(任意提案)

- ・本メッセの趣旨を踏まえた上で、より魅力的なテーマ及びキャッチコピーを提案することも可能とする。ただし、必須提案は漏れなく行うこと。

② 特別講演・基調講演

- ・特別講演、基調講演は自社において交渉・誘致・事前及び当日の対応が可能なものであり、集客が見込めるものであると同時に実現可能なものであること。また、講師等への対応について当日はもちろんのこと、事前交渉から終了後の謝礼に至るまで責任をもって行うこと。

③ 全体企画・マッチング・展示（一般、特別展示）・会場計画

・全体企画

本メッセ全体の企画を提案すること。開催趣旨を反映し、魅力的かつ実現可能なものであること。

・特別展示

①で提案したテーマに沿った特別展示の企画について提案すること。

（参考 2022 年：次世代モビリティ&ドローン、2021 年：環境・エネルギー）

・ビジネスマッチング・商談支援、出展者フォロー

来場者と出展者、及び出展者同士の効果的なビジネスマッチング・商談支援や、効果的な展示手法の紹介等の出展者フォローについて、具体的に提案すること。

※2022 年については、認定 NPO 法人 産業人 O B ネットに委託し、出展者への事前訪問を実施し、展示会場での積極的なマッチングを行った。

近年の出展者数・小間数の増加に反比例して、出展者アンケートでの「今後につながる見込みの相談・商談件数」が低下傾向にあるため、これらの改善に向けた解決策について具体的に提案すること

・会場計画

有効な会場使用計画、各会場奥の集客方法や会場全体の回遊性について提案すること。また、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、会場における安全対策・緊急時対応体制の構築についても提案すること。

・その他

本メッセの出展者数や来場者数の増加に繋がる展示会・イベント等を積極的に誘致すること。ただし、展示会・イベント等の誘致をする場合、開催にかかる経費については、当該展示会・イベント等の実施主体の負担とする。

④ ICT の活用

- ・ICT を積極的に活用した広報活動及び出展者・来場者への支援やイベント運営支援等について、具体的に提案すること。

- ・国際フロンティア産業メッセ内のイベントとして Web 発信を実施すること。

※2022 年については会期 1 か月前から「特別展示の紹介ムービー」の配信を行った。

- ・WEB サイトについては、昨年のホームページと同水準以上のコンテンツを含むものを構築すること。

- ・実行委員会の指示に従い、受託者において即時に更新対応ができるものとする。

- ・CMS プラットフォームで制作し、実行委員会においても、コンテンツ管理できるものとする。

- ・昨年のホームページにおいて構築したシステムを活用することも可能である。

- ・サーバーについては事務局で準備する。

- ・ホームページの作成、管理等に関する事項は、事前に実行委員会と協議すること。

⑤ 出展・来場者募集の広報

- ・出展者募集広報・来場者募集広報について、広報媒体、スケジュール等を具体的に提案すること。
- ・広報計画の手法の見込まれる効果についても、具体的に記載すること。

⑥ 出展企業募集業務

- ・少なくとも 400 小間以上（無料小間約 30 小間を含む）を確保する方策（及び小間設定）について具体的に記載すること。

※収容可能小間数[全て A タイプ(3m×3m=9 m²)とすれば]：1 号館 1 階 150 小間、2 号館 1 階 200 小間

- ・小間数タイプ及び小間料の基準は、上記 1 の事業概要に記載のとおりとするが、変更を行う場合は、その意図や効果を記載するとともに、下記(4)の収支予算案に反映すること。
- ・特別展示への出展企業の確保について具体的な方法を提案すること。
- ・中小零細企業及び県外企業の出展増加に向けた具体的な提案を記載すること。
- ・国際フロンティア産業メッセの名にふさわしい、先端技術や新産業の創出、海外企業・外資系企業の出展及び国内企業のグローバル化を意識した具体的な提案を記載すること。
- ・出展企業に対する具体的な出展メリットについて、提案がある場合は記載すること。
- ・小間代のほか、出展者が負担する費用の目安などについて記載すること。
- ・同時開催、グループ出展の勧奨、国際化などの方法がある場合は提案すること。

⑦来場者募集業務

- ・県内外及び国外を含めた産業界の誘客について提案すること。
- ・案内状の配布先、配布方法について提案すること（2022 年印刷実績 約 120,000 部）。
- ・学生（高校生、高専生、大学生）の誘客方法や学生向け企画について提案すること。

(3) スケジュール案（A4 版 1 枚程度まで）

- ・全体計画の策定、出展者募集、出展者説明会、来場者募集、事前マッチング、出展者フォロー、会場設営、当日の運営などに係るスケジュールについて提示すること。

(4) 収支予算案（A4 版 1 枚程度まで）

- ・支出は、次の項目で積算すること
 - 会場費
 - 設営費
 - 印刷費…募集パンフレット、招待状、報告書等
 - 広告宣伝費…ダイレクトメール、新聞広告、ポスター、WEB 管理費等
 - 関連事業費…式典・講演関係費、講師謝金、司会者、出展者交流会・ベスト展示賞、音響設備等
 - 事業運営費…スタッフ経費、警備費、保険料、事務局経費等
 - 企画運営・管理費…事業運営会社の営業管理費等
- ・各項目別に想定される経費について内訳ごとに記載し、積算もあわせて記載すること。
- ・収支不足が生じた場合の対応策を具体的に記載すること
（なお、主催団体負担金 13,500 千円については現時点での見込額である）。

(5) 運営体制案（担当職員体制等）

- ・主担当者、副担当者、総括責任者など、組織内の運営体制、役割分割を明記すること。

(6) 開催実績

- ・過去 5 年間の類似の産業見本市の開催実績（出展者数や来場者数など）を提示すること。

5. その他

業務の遂行において疑義が生じた場合には、国際フロンティア産業メッセ実行委員会事務局と協議し、その指示に従うものとする。

(注) 実際の契約内容については、企画提案内容を含めて、調整・変更することがありますので、予めご了承ください。

(参考) ホームページ（過去開催分の報告書・動画など） <https://www.kobemesse.com/>

国際フロンティア産業メッセ 会場概略一覧表

会場:神戸国際展示場1号館(1階・2階)・2号館(1階・2階・3階)

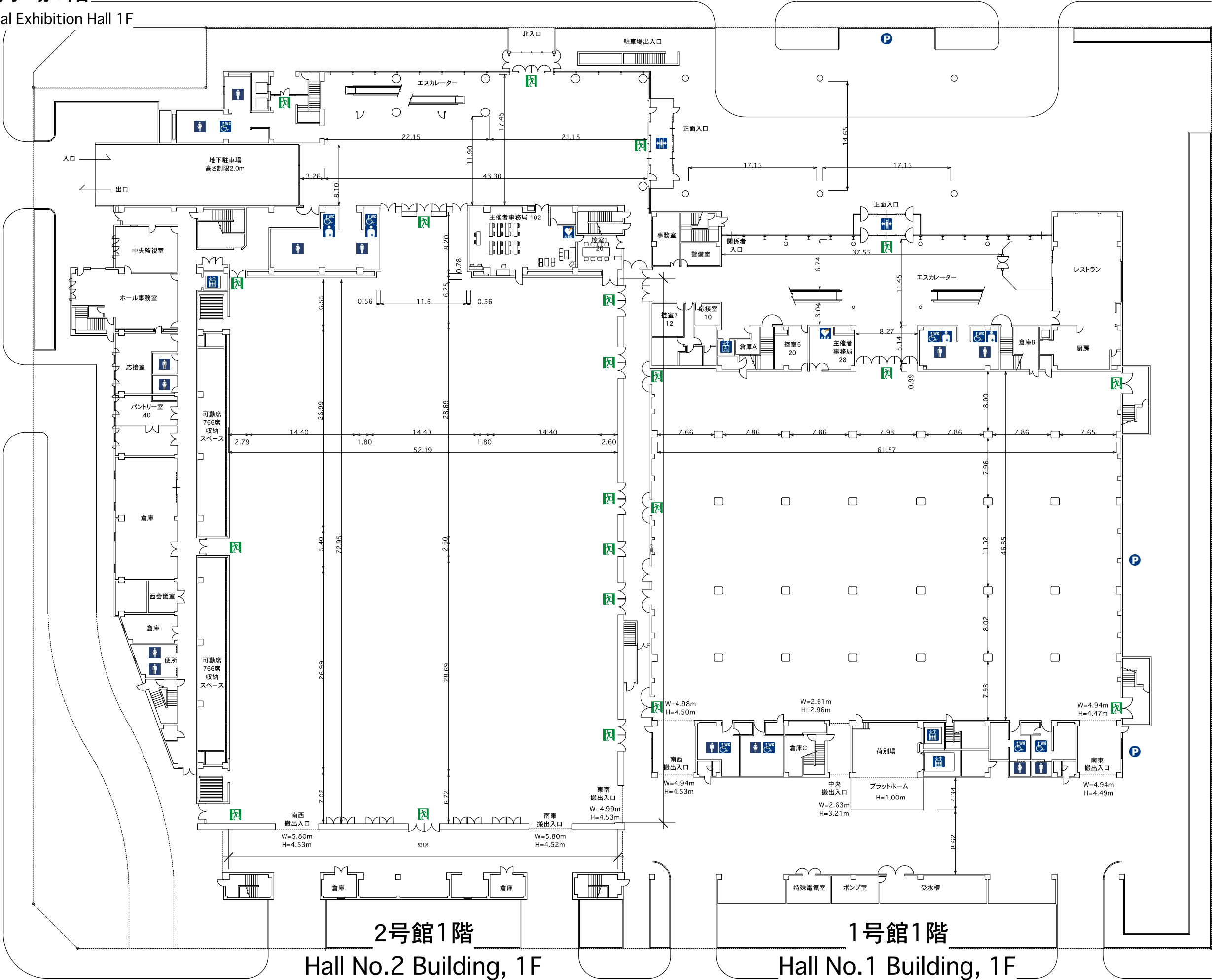
<http://kobe-cc.jp/tenji/index.html>

	会 場	広 さ	基本型	高さ	収容人数	その他
1号館 1階	展示室	3,000㎡ ※150小間(【Aタイプ】3m×3m)収容可 ※柱24本有	展示	6m		応接室1室、控室2室、主催者控室1室
1号館 2階	展示室	3,000㎡ ※150小間(【Aタイプ】3m×3m)収容可	展示	5m		主催者控室2室
2号館 1階	コンベンションホール	3,800㎡ ※200小間(【Aタイプ】3m×3m)収容可	展示	12m		応接室1室、控室3室 主催者控室1室
	ロビー	700㎡			500人	
2号館 2階	2A会議室	340㎡	会議	2.7m	180人	控室2室
	2B会議室	124㎡	会議	2.6m	90人	
2号館 3階	3A会議室	450㎡	会議	4.0m	270人	控室2室
	3B会議室	145㎡	会議	3.0m	90人	

神戸国際展示場1階

Kobe International Exhibition Hall 1F

A3 1／500



神戸国際展示場2階

Kobe International Exhibition Hall 2F

A3 1／500



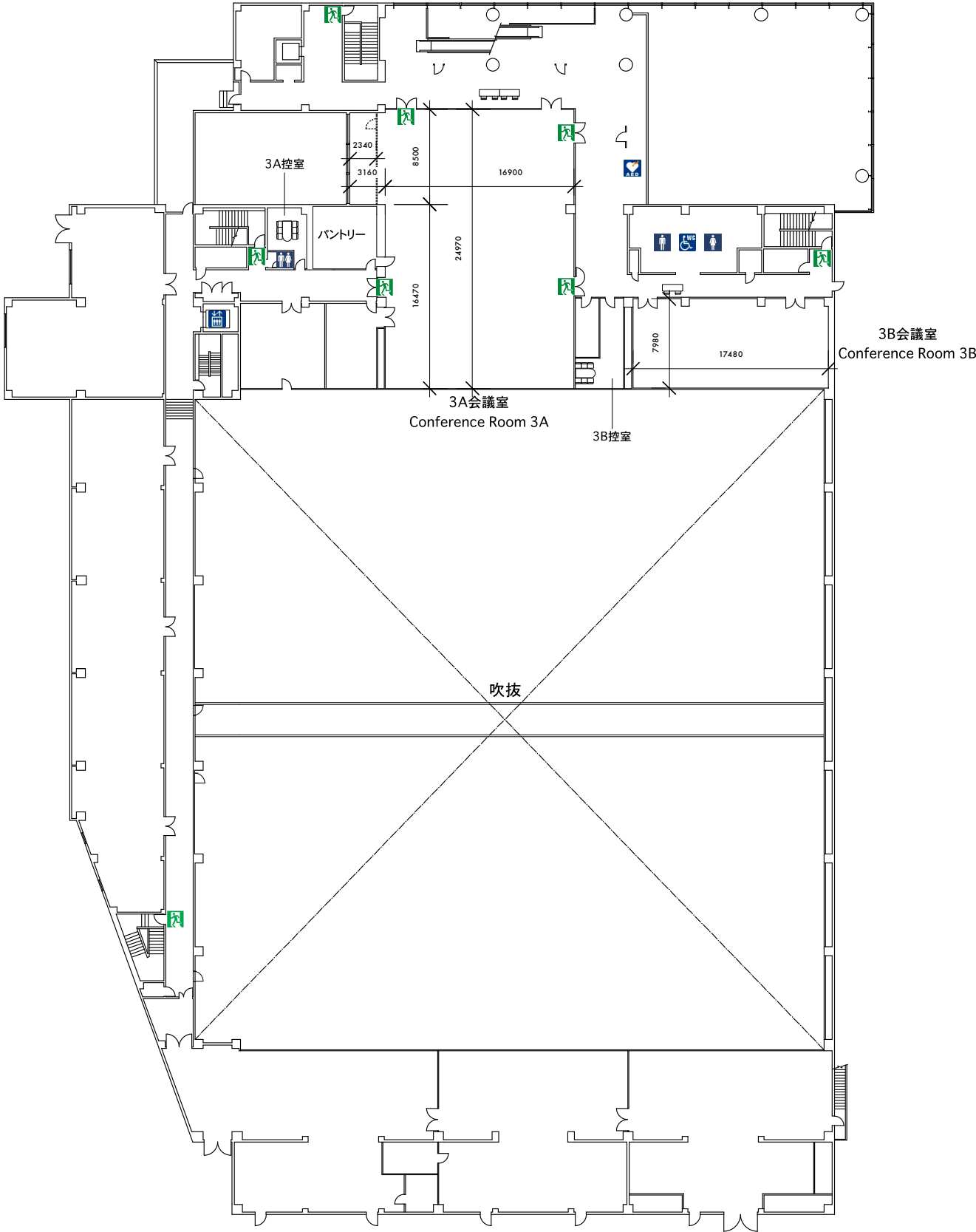
2号館2階
Hall No.2 Building, 2F

1号館2階
Hall No.1 Building, 2F

神戸国際展示場3階

Kobe International Exhibition Hall 3F

A3 1／500



2号館3階

Hall No.2 Building, 3F